



いしかわ労福協

第691号 2026年9月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会
発行責任者 小水 康史
編集人 徳本 喜彰
〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
電話 (076) 231-1737
FAX (076) 231-1731
<https://www.ishikawa-rofukukyo.jp>
info@ishikawa-rofukukyo.jp
毎月1回 25日発行

石川労福協 自主福祉運動学習会

働く仲間のための ふるさと納税入門と安心マネーセミナー



生活経済研究所長野所長 塚原 氏

労福協、連合石川、北陸労金、こくみん共済coopとで構成する「自主福祉運動活性化会議」は8月1日(土)、フレンドパーク石川にて自主福祉運動学習会を開催し、70名を超える参加者が税金や資産形成について学んだ。

今回の学習会は、前半に生活経済研究所長野所長のCFP認定者塚原哲氏を講師に招き「はじ

めて学ぶ：ふるさと納税～ふるさと納税を通じて税金を学ぼう～」と題したセミナーを受け、後半は北陸労働金庫・こくみん共済coopそれぞれからお得な情報と資産形成について説明を受けた。

特に前半のセミナーでは、これまで漠然と理解しているつもりでいた「ふるさと納税」について、各ふるさと納税サイトで提供されているシミュレーションツールには誤差があり、最適な寄附金額を正確に算出できないことなど、仕組みから効率的な求め方、留意点まで講師からわかりやすく丁寧に解説していただいた。また、所得税や住民税などの計算も改めて学ぶことができ、参加者から大いに好評を得た。

今回は3年ぶりの学習会開催となったが、引き続き各事業団体と連携を深め、若年層にも労働金庫やこくみん共済coopを気軽に活用いただけるよう労働者自主福祉運動を推進する。



開会挨拶する 小水 康史 労福協理事長（連合石川会長）

石川県勤労者共済生活協同組合 第71回 総代会 こくみん共済 coop 石川推進本部 第9回 組合員代表者会議



黒谷 本部長

2026年7月30日(木)、石川県立音楽堂邦楽ホールにて「こくみん共済 coop 石川推進本部第9回組合員代表者会議」および「石川県勤労者共済生活協同組合第71回通常総代会」を開催し、2025年度事業報告や2026年度事業計画などのすべての議案を承認・決定した。

冒頭、黒谷治夫本部長より以下のような挨拶があった。

『労働者自主福祉運動として「共済活動」の取り組みにご理解とご協力を頂いていることに感謝申し上げます。2026年度の活動計画実践に向けた基本的な方向性として、本年度も引き続き「組合員と家族が安心して暮らせるよう、保障の未加入・不足者を無くす取り組み」を最重点事項として活動を展開する。協力団体・協力員の皆様のご理解・ご協力をお願いしたい』

基本的方向性については、以下のとおり。

①地域社会への貢献として、「みんなで被災地応援プロジェクト」による被災地支援を継続するとともに、無保障者の解消や保障点検活動に取り組む。また、「7才の交通安全プロジェクト」を通じて、子どもの交通安全意識向上と地域の見守り活動を推進する。

②「中期経営政策 2026-29 Action & Challenge」を策定し、中期経営政策 2025 の取り組みを発展させながら、デジタル技術を活用した新しいたすけあいを創造・実践する。中長期活動ビジョンのもと、持続的な事業と運動の発展を通じて、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の実現をめざす。

最後に、代表委員3名の辞任に伴い、代表委員選任結果が報告され、3名の代表委員が選任された。選任された代表委員は次のとおり。

代表委員 曾根 達也

代表委員 大脇 貴之

代表委員 高村 伸幸



2025年度協力団体表彰

石川労福協ライフ・サポートセンター 第24回 セカンドライフセミナーを開催



狩山 運営委員長(金沢会場にて)

石川労福協ライフ・サポートセンターは、「人生100年時代：55歳から完全リタイア後の家庭経済を考察＝定年後の働き方の選択」と題し、24回目となるセカンドライフセミナーを開催した。

七尾市(7/25)・金沢市(8/8)・小松市(8/22)・白山市(9/5)の各会場には、総勢103組155名が参加し、夫婦での参加が多く見受けられた。

このうち金沢会場では、主催者を代表して狩山久弥県ライフ・サポートセンター運営委員長

の挨拶の後、社会保険労務士法人ウィズ代表であり年金アドバイザーの木村めぐみ氏、特定社会保険労務士・日本年金学会会員の西村大氏の講師陣による講演が行われた。

定年後の働き方の選択にあたり、現在注目されている年取の壁の更なる理解と 60 歳から完全リタイアまでの働き方の選択、年金支給開始年齢の「繰上げ・繰下げ」制度の理解、世帯(家庭)で考える老齢厚生年金(老後資金に 2,000 万

円が必要なのか?)などについて実情をまじえながら分かりやすく説明があった。

講演後、参加者からは、「年金制度の理解が深まった」「定年後の夫婦での働き方の選択に大いに参考にしたい」などの意見が聞かれた。また、講師への個別相談をする参加者も多く、あわせて、「退職金の運用」「定年後の保障」など北陸労働金庫・こくみん共済 coop にも多数相談が寄せられ、盛況裡に終了した。



七尾会場



金沢会場



小松会場



白山会場

これからの行事予定

開催日	曜日	行 事	会 場
10 月 1 日	(木)	消費者支援NW グッドチョイスセミナー	県消費生活支援センター
2 日	(金)	自治体担当者会議／連合石川地方議員会議	地場産業振興センター
3 日	(土)	ありがとう ろうぎんフェスタ 2026	産業展示館
6 日	(火)	中部労福協 研究集会 (～ 7 日)	金沢市文化ホール
7 日	(水)	中部会館協 幹事会 (～ 8 日)	京都市内
9 日	(金)	北陸労働金庫 記念講演会	ホテル金沢
10 日	(土)	労福協 LSC 親子芋ほり体験会	五郎島町地内
21 日	(水)	県 LSC 第 24 回 福祉グラウンド・ゴルフ中央大会	大和町広場
23 日	(金)	県 LSC 第 3 回 チャリティーゴルフ大会	金沢カントリー倶楽部
25 日	(日)	金沢マラソン 2026 沿道整備ボランティア	金沢市内
29 日	(木)	自治体訪問要請①	川北町以南
30 日	(金)	自治体訪問要請②	野々市市
11 月 2 日	(月)	自治体訪問要請③	内灘町～羽咋市
3 日	(祝・火)	食とみどり・水を守る NW 支援米発送式	フレンドパーク石川
4 日	(水)	自治体訪問要請④	七尾市、中能登町、志賀町
6 日	(金)	自治体訪問要請⑤	穴水町、輪島市
9 日	(月)	自治体訪問要請⑥	珠洲市、能登町
13 日	(金)	勤労者互助会 役員会	北陸労金
17 日	(火)	第 4 回 三役会議	フレンドパーク石川
20 日	(金)	中央労福協 幹事会	東京都内
23 日	(祝・月)	大衆運動活動家顕彰会 合祀追悼会	卯辰山記念碑前等
26 日	(木)	福祉なんでも相談窓口アドバイザー会議	フレンドパーク石川
30 日	(月)	第 5 回 理事会	〃
12 月 5 日	(土)	勤文協 勤美展 作品受付 (～ 6 日審査)	〃
10 日	(木)	〃 〃 開会式 (～ 13 日表彰式)	金沢 21 世紀美術館
〃	〃	第 5 回 三役会議	フレンドパーク石川
12 日	(土)	女性のための無料相談会	〃
17 日	(木)	第 6 回 理事会	近江町いちば館

事業団体連絡会議



事業団体連絡会議

労福協は7月23日(木)、フレンドパーク石川にて事業団体連絡会議を開催した。

この会議は、来年度に向けた自治体に対する政策制度要請に各団体の意見要望を集約して反映させることを目的としている。今回の会議には、会員団体の北陸労働金庫、こくみん共済coop、ろうふく支援財団いしかわ、生活協同組

合連合会、勤労者体育協会、勤労者文化協会からの各委員が出席し、それぞれの団体の意見要望に対する説明を受けるとともに、労福協からの要望事項について説明した。

会議では、提出された要望事項のうち、労福協の要望に包含できるものは包含するなどして取り纏め、労福協理事会にて確認し成文化していくこととした。

各団体からは、例年通りの要望のほか、“こくみん共済coopや損保の調査でも加入率が低いといわれている自然災害に対する保障の加入促進を自助取組みとして行政とともに推進していきたい。”また、“物価高騰を受けてフードバンクの食品提供量が急増しており、役割の重要さの認識を高めてフードバンク事業への支援を求めたい。”などの要望が出された。

労福協理事会

<第3回理事会>

労福協は7月28日(火)、フレンドパーク石川にて理事会を開催し、各委員会の委員の選定、防犯カメラ運用規程の設定、来年度に向けた自治体への政策制度要請事項などについて協議した。

小水康史理事長が挨拶した後、人事案件を審議し、北陸労金からの職員派遣満了に伴う嘱託職員の採用を満場一致で承認した。

自治体への政策制度要請事項については、徳本喜彰専務理事が内容を説明し、「本日を含め8月7日までに意見をいただきたい」として提案した。また、その他の審議事項もすべて提案通り承認された。



第3回理事会

<第4回理事会>

労福協は8月31日(月)、金沢市文化ホールにて理事会を開催し、自治体への政策制度要請事項および女性を対象とした無料相談会開催について協議した。

小水理事長が挨拶した後、前回提案した後の意見を含め成文化した自治体への政策制度要請事項について徳本専務理事が説明提案し承認された。また、女性を対象とした無料相談会については、連合石川かなざわ地協と連携して開催し状況を鑑みて次回開催を模索していくこととした。その他、10月に開催する中部労福協の研究集会は、当協議会が事務局を担ってから初めてのイベントで、かつ地元開催であることから、理事会の出席者に対して、研究集会には講演聴講だけでも参加するよう協力を求め、すべての審議事項が承認された。



第4回理事会

義援金の贈呈

労福協は8月27日(木)、連合石川とともに珠洲市、輪島市を訪ね、一昨年の地震・豪雨の復興への義援金を両市に贈呈した。

珠洲市の泉谷満寿裕市長は「発災から2年数か月を経てようやく落ち着き始めた。能登支援として観光客も増加傾向にあり、復興への歩みを強めたい」、輪島市の坂口茂市長は「復旧へのボランティアは無いが、復興住宅への転居において引っ越し費用の高騰により家財運搬への手助けを求める声を聴いている」と、現状について説明された。労福協・連合石川は、今後とも能登の復興に協力していきたい。



義援金 珠洲市



義援金 輪島市

第24回 福祉グラウンド・ゴルフ中央大会実行委員会



石川労福協ライフ・サポートセンターは7月17日(金)、フレンドパーク石川にて、第24回福祉グラウンド・ゴルフ中央大会第1回実行委員会を開催した。

委員会には、金沢市グラウンド・ゴルフ協会、

石川県障がい者スポーツ協会などから計8名が出席し、実施方法等について協議を行い、2026年10月21日(水)に開催することとなった。(雨天の場合は翌22日(木)に順延)

その他、競技ルール・スコアカードの集約方法・順位の決定方法についても協議し、「大会実施要項」が確認された。今後、各地域LSC、石川県障がい者スポーツ協会において予選会が開催され本選に臨むこととなるが、障がい者と健常者の隔たりなく競技を行うことと、交流が深まることの有意義さを再確認し、今後も継続することとした。

勤労者体育協会 第59回 夏季大会

◆夏季バスケットボール大会

- 男子1組 7月5日(日) 野々市市スポーツセンター
優勝 Baguettes
2位 LAND ARK 3位 ELEMENT
- 男子2組 7月12日(日) 金沢市浅野川市民体育館
優勝 SHIPS
2位 INFINITY 3位 北陸電力バスケットボール
- 男子3組 7月19日(日) 津幡町総合体育館
優勝 JDN 2位 HOOPS 3位 FRESH
- 男子4組 8月9日(日) 金沢市城東市民体育館
優勝 砂砂団 2位 First Finger 3位 ゴリーズ
- 女子1組 8月2日(日) 金沢市城東市民体育館
優勝 maicro 2位 NSI 3位 Ranmy
- シニア 8月23日(日) 金沢市城東市民体育館
- ▽1組 優勝 ランドアーク
2位 サビ海賊団 3位 CHIYONO CLUB

▽2組 優勝 Madcap

2位 KANAZAWA50 3位 NSI (シニア)

◆夏季ソフトボール大会

- 1組 7月19日(日) 津幡運動公園
優勝 安原クラブ
2位 せんべい 3位 石川ブルーオーシャンズ
- 小松大会 7月26日(日) 小松市スカイパークこまつ翼
優勝 加賀市協会
2位 JA 小松市 3位 KIRAKU A
- 2組 8月9日(日) 専光寺球場 第2
優勝 Genius
2位 相球会 3位 第一電機工業 3位 パワーズ
- 4組 8月9日(日) 専光寺球場 第2
優勝 シャークス
2位 エンドルフィン 3位 木島病院

R ろうきん

はたらくあなたの、
いちばんそばに。

北陸ろうきんは皆様のおかげで創立 25 周年を迎えます。
この節目に私たちが思うのは、これからの皆様の暮らしの事です。
安心出来る毎日も、叶えたい大きな夢も。
働く人の味方として、これからもサポートいたします。

25th
anniversary
北陸ろうきん

ろうきん
イメージモデル
森川 葵

こくみん共済 coop NEWS

**お住まいの
地盤診断サービス**

無料
登録
不要

地震の揺れ・液状化・浸水の
可能性など、すぐわかる

こくみん共済 coop 公式キャラクター ビットくん

石川推進本部
(石川県勤労者共済生活協同組合)

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。